

幼児教育関係者様

広島大学附属三原幼稚園
園長 三村 真弓
(公印略)

第 68 回広島県幼稚園教育研究大会 (フレーベル祭) 開 催 の ご 案 内

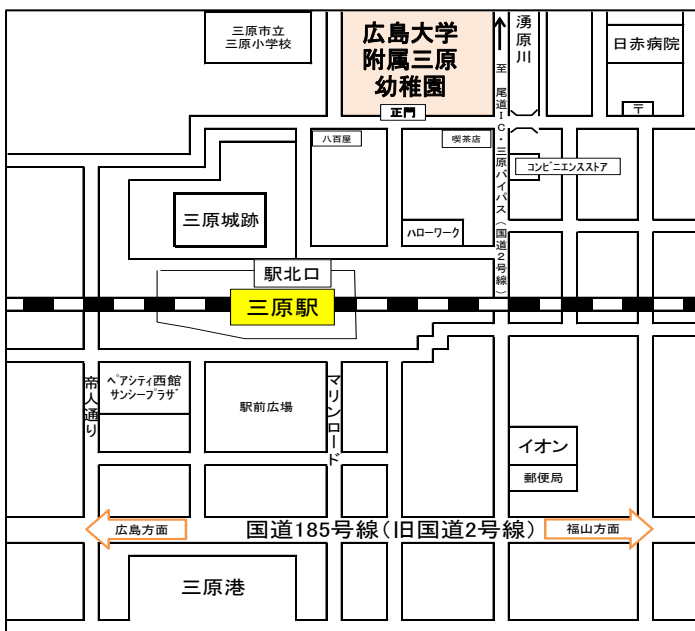
幼児教育の先駆者・フレーベル先生をしのいで、下記要項のように第 68 回フレーベル祭を行いますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 主 催 広島大学附属三原幼稚園
2. 共 催 広島県国公立幼稚園・こども園連盟
広島県内幼稚園・保育園連絡協議会
三原市保育協議会
3. 後 援 広島県教育委員会 (申請中)
三原市教育委員会 (申請中)
4. 日 時 平成 29 年 5 月 17 日 (水) 受付 14:00～
5. 会 場 広島大学附属三原幼稚園 遊戯室
三原市館町 2 丁目 6 - 1 電話 (0848) 62 - 4642
6. 行事内容 祭典 14:30～15:00
講演 15:00～16:30



演 題 「野から支える、子どもの育ち」
講 師 森の案内人/写真家 小西 貴士 先生



【会場案内】 広島大学附属三原幼稚園
JR 三原駅下車北口より徒歩 3 分

【駐 車 場】 広島大学附属三原学校園内

【会 費】 無料

【申込み方法・申込み先】

「フレーベル祭参加申込み」を明記の上、『園名』・『参加される先生のお名前』を FAX または電話でお知らせください。

TEL 0848-62-4642

FAX 0848-60-0121

【申込み締め切り】 5月15日(月)

フレーベル祭参加申込み

TEL 0848 - 62 - 4642 fax 0848 - 60 - 0121

フレーベル祭参加申込み		TEL 0848 - 62 - 4642 fax 0848 - 60 - 0121	
園名	名前		

幼児期の教育

荘 司 雅 子

フレーベルに依ると幼児は弱い存在であるよりは、寧ろ偉大な創造力を秘めている強い生命体である。彼は新しくこの世に生まれて来た子供は、恰も親木から落ちて来て、生命を自己自身のうちに操っている成熟した穀粒のような発展的なものであると述べている。しかもその発展は一般的な生命全体と絶えず精神的な関係を保ちつつ、自己活動的に自己自身から現れて来る。だから児童の活動や行動は総て目覚めつつある児童生命の現われと見なければならない。幼児がひとりで絶えず忙しく活動するが、これは総て幼児の内なる生命が自己発展をしているからである。

(中略)

真に健康な幼児は常に活動的で、絶えず何かせすにはいられない。彼等は見たもの、聴いたもの、触れたものを、再び自己の力で外に表わしたいのである。また自己のうちにあるもの、自己のうちに生き生きとしているものが、自己の外にもありたいと願うのである。これらのことをわれわれは子供の遊戯やままごと遊びの中に十分看取することが出来るであろう。子供の生活は悉く遊戯であるといわれている。子供の遊戯は大人の目には意味なきもの、価値なきもの見えるが、併し幼児にとってはそれは生活の具体的な活動である。しかも幼児はこの遊戯活動において生きており生活しているのである。従って幼児教育とは主として子供の生活の具体的な活動であるこの遊戯を育てること以外のものではない。この遊戯の中に子供の知、情、意等のあらゆる精神活動が含まれている。だからわれわれは遊戯において、また遊戯を通して子供の知識をひろめ、情操を涵養し、意思を陶冶する他はない。幼児教育の機関を学校と呼ばないで幼稚園とフレーベルがつけたのもこの意味からである。

このように考えて若し幼稚園の先生が花園における園丁の心遣いのように、人類の花である幼児の本性を研究し、自然的に幼児を一定の秩序のもとに、また楽しき遊びのうちに、幼児を導き育てるならばそれこそ真にフレーベルの精神に即した幼稚園であるということが出来る。また花園の中にある各々の花が園丁の行き届いた心遣いのもとに、他の多くの花とよく調和を保ちながら自己の個性や自己の個有の美を發揮してはじめて花園は全体としての美しさを發揮することが出来る。これと同様われわれの社会に住んでいる一人一人の人間がお互いの立場を尊重しつつ、自己の個性を發揮することに依ってはじめて明るいよい社会が現われて来る事が出来る。

広島大学教育学部附属幼稚園 (現：広島大学附属三原幼稚園)

創立四十周年記念誌より抜粋

フレーベル祭は今年で第 68 回を迎えます。フレーベル先生の生誕を記念し、幼児教育の原点に立ちかえる会とさせていただきます。と思います。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

広島大学附属三原幼稚園

園長 三村 真弓